

オール沖縄・日本共産党衆議院議員 沖縄1区選出

# あかみね政賢 国会だより

月刊 No.14

【九州沖縄ブロック事務所沖縄分室】  
〒900-0016 那覇市前島3-1-17  
電話.098-862-7521 FAX.098-862-7735

【国会事務所】〒100-8981 千代田区永田町2-2-1  
衆議院第一議員会館1107号室  
電話.03-3508-7196 FAX.03-3508-3626

## 通常国会を終えて



赤嶺議員

第213通常国会が閉会した。しんぶん赤旗日曜版がスクープした自民党の裏金問題が焦点になり、岸田内閣の支持率は10%台に急落している。

うるま市石川の陸自訓練場計画では、住民の反対運動と結んだ県選出野党国会議員5人の追及は計十数回に及んだ。住民生活を破壊し、沖縄戦の過ちを繰り返す軍事要塞化は必ず破たんする。

辺野古新基地建設を予算委員会を取り上げたが、岸田首相は完成の見通しを示せなかった。県民との矛盾は何も変わっていない。9条改憲をめぐることは、国民の反対世論を背景に、首相が表明してきた任期中の改憲をとん挫させた。

いま日本の政治は危険な方向に進んでいるが、逆流を押し返す新たな国民の運動が始まっている。力を合わせ、自民党政治を終わらせたい。

### 第213通常国会

### 赤嶺議員国会論戦一覽

#### 【予算委員会】

2月26日、辺野古の軟弱

地盤工事は長期化が必至と  
撤去を要求。同28日、深刻して、普天間基地の無条件

〈2面へつづく〉

## 沖縄県議選の結果について

日本共産党沖縄県委員会

6月16日投票で行われた沖縄県議選挙で、日本共産党は4議席を獲得、現有7議席から3議席を減らす結果となりました。玉城デニー知事を支える与党全体でも過半数を獲得することができませんでした。ご支持・ご支援を寄せていただいたみなさんに感謝申し上げますとともに、期待にこたえることができず心からお詫び申し上げます。

選挙結果は残念なものとなりましたが、出口調査でも投票した方の6割以上が辺野古新基地建設反対と回答、県民の意思はゆるぐものではありません。4名となった新しい県議団を先頭に、玉城デニー県政を支え、県民とともに粘り強くたたかい続けるとともに、結果から教訓を引き出し、今後の選挙戦での捲土重来を期し、活動の改善と強く大きな党づくりをすすめる決意です。



庭の片隅の日日草の葉っぱに、孫があおむしを見つけました。「じーじー、あおむしをふまないでよ」と注意された▼保育園に通っていた頃、「はらぺこあおむし」の絵本が大好きだったから、特別な思い入れがあるのだろう▼庭の楓の木にメジロが巣をつくっているのも発見した。玄関からメジロの巣をそっと観察して、元氣よく登校していく。クロトンの茂み中に鳩の巣も見つけた▼驚いたことに、巣はビニールでつくられている。自然破壊がすすみ、木の枝や葉っぱが見つからなかったのだからか▼生き物たちの自然環境が壊されていることに胸が痛い。孫は気づいているだろうか。

### この間の活動

- 沖縄・一坪反戦地主会関東ブロックと辺野古住民訴訟の上告断念を政府に要請(5月27日)
- 18歳までの医療費窓口負担の無料化を国の制度として創設するよう求める請願署名提出集会(子ども医療全国ネット主催)に参加(同29日)



- 「改憲条文起草委員会設置を強行するな！」行動(総がかり行動実行委員会等主催)で挨拶(同30日)
- 辺野古ゲート前の「県民大行動」(オール沖縄会議主催)で挨拶(6月1日)
- 代執行による辺野古新基地建設工事の中止と普天間基地の無条件撤去を求める請願署名提出集会(安保破棄中央実行委員会主催)で挨拶(同4日)
- 裏金事件の全容解明や金権腐敗の自民党政政治の転換を求める定例会国会行動(国民大運動実行委員会等主催)で挨拶(同5日)
- とぐち修、比嘉みずき両県議、宮城イチロー候補の出発式で挨拶(同7日)
- イスラエルのジェノサイドを止めるための請願を受け懇談(同11日)
- 日本平和委員会の第74回定期全国大会で挨拶(動画配信/同14日)
- 「総理は訪沖前に遺骨土砂使用断念を表明せよ慰霊の日直前6・18 政府交渉」(具志堅隆松ガマフヤー代表主催)に出席し挨拶(同18日)

化する教員不足や長時間労働で、少人数学級の推進など抜本対策を要求。

#### 【安全保障委員会】

3月12日、オスプレイの飛行再開取り下げ、ガザへの攻撃中止と即時停戦を要求。同15日、防衛調達特措法の恒久化法案、うるま陸自訓練場計画のずさんな選定経緯を追及。

4月2日、うるま訓練場の白紙撤回・断念、米軍訓練区域の深夜への運用時間変更の撤回を要求。同9日、殺傷兵器の輸出解禁、次期戦闘機の第三国輸出を追及。同11日、自衛隊を米軍指揮

下に深く組み込む統合作戦司令部の創設を追及。同18日、うるま訓練場の撤回決定を政治利用する政府・自民党を批判。

#### 【沖縄北方特別委員会】

4月24日、沖縄県の水道料金改定で、振興予算を減額してきた政府の責任を追及。

6月13日、陸自15旅団HPに牛島司令官の辞世の句を掲載した問題を追及。

5月9日、県地域外交方針や党外交ビジョンにふれ、憲法9条を生かした外交努力を強調。同16日、本土復帰後も続く県民の人権蹂躪を変えることこそ政治家の責任と強調。同23日、憲法と矛盾する日米安保条約・地位

#### 【憲法審査会】

4月11日、自民党は裏金事件で国民の信を失い、改憲議論の前提を欠いていると主張。同18日、日米の指揮統制のかつてない連携強化にふみこんだ日米共同声明を批判。同25日、辺野古の代執行や地方自治法改悪など地方自治を蹂躪する岸田政権を批判。

5月11日、自民党は裏金事件で国民の信を失い、改憲議論の前提を欠いていると主張。同18日、日米の指揮統制のかつてない連携強化にふみこんだ日米共同声明を批判。同25日、辺野古の代執行や地方自治法改悪など地方自治を蹂躪する岸田政権を批判。

6月6日、沖縄戦の実相

にふれ、憲法9条に基づく外交努力を強調。同13日、平和国家の理念を破壊する岸田政権を批判し、政治の転換に全力をつくすと強調。

6月6日、沖縄戦の実相

にふれ、憲法9条に基づく外交努力を強調。同13日、平和国家の理念を破壊する岸田政権を批判し、政治の転換に全力をつくすと強調。

6月6日、沖縄戦の実相

にふれ、憲法9条に基づく外交努力を強調。同13日、平和国家の理念を破壊する岸田政権を批判し、政治の転換に全力をつくすと強調。

6月6日、沖縄戦の実相

にふれ、憲法9条に基づく外交努力を強調。同13日、平和国家の理念を破壊する岸田政権を批判し、政治の転換に全力をつくすと強調。

6月6日、沖縄戦の実相

にふれ、憲法9条に基づく外交努力を強調。同13日、平和国家の理念を破壊する岸田政権を批判し、政治の転換に全力をつくすと強調。

### あかみね政賢

## 市議・国会議員35年の実績・足跡(10)

### 安倍首相の強権政治と対決、辺野古工事中止へ追い込む

通常国会は、



翁長雄志沖縄県知事の「辺野古埋め立て承認取り消し」をつぶそうとした安倍強権政治との対決でした。県内外の厳しい世論が広がり、辺野古の工事は中止されました。しかしながら政府は、「辺野古が唯一の選択肢」とくりかえしています。普天間無条件撤去・辺野古新基地断念までさらに厳しい追及が必要で

す。(『アカミネセイケン国会だより』2016年6月号)

にふれ、憲法9条に基づく外交努力を強調。同13日、平和国家の理念を破壊する岸田政権を批判し、政治の転換に全力をつくすと強調。

昨年、高江のオスプレイ着陸帯建設強行に対する抗議活動が続きました。また、オール沖縄の力で、辺野古新基地建設工事を中止させた一年でした。政権に迎合した最高裁判決を盾に、安倍政権は工事を再開しようと必死ですが、新基地反対の強い民意を力に、翁長知事は行政権限を最大限行使して阻止する決意です。今年も翁長知事を支えて全力で頑張ります。

(『アカミネセイケン国会だより』2017年1月号)